

2 準備段階

(1) ワーキング部会開催内容

①第1回部会 平成23年7月29日(金)

豊橋市に精通している部会員から豊橋市およびその近郊にある地域資源のリストアップを行った。吉田城などの歴史資源、二川宿本陣資料館などの文化資源、石巻山などの景観資源、豊橋筆などの伝統工芸資源、三河つくだ煮などの食資源などを抽出することができた。

②第2回部会 平成23年9月14日(水)

第1回部会で抽出した地域資源について、中国人および日本人にとっての評価案を作成して議論の基とした。訪日中国人観光客から高い評価を得られる資源とは何かという視点に立ち、当該地域資源のほか新たな地域資源も対象として議論を行った。

③第3回部会 平成23年10月19日(水)

地域資源モニター調査で実施する地域資源を決定するため、第2回部会で議論になった地域資源を中心に議論を行った。なお、本調査は豊橋ならではの魅力を探す調査研究事業となっていることから、豊橋市の地域資源に絞って議論を行った。

④第2回委員会 平成23年11月2日(水)

3回開催したワーキング部会の意見を中心として、地域資源モニター調査で調査する地域資源について議論を行った。豊橋市のプロモーション事業として推進しているのんほいパークの追加を求める意見があり、調査にのんほいパークを追加することとした。



A 第1回ワーキング部会概略

開催日 平成23年7月29日(金)

豊橋市に精通しているワーキング部会員から魅力ある地域資源の抽出を行った。その地域資源の内容は下記のとおりである。

・豊橋市内

<歴史>

○吉田城址

1505年に牧野古白が築城し、池田照政が近世城郭として整備・拡充した。刻印のある石垣が有名である。徳川家光が宿泊したと言われている。

○愛知大学記念館

陸軍第15師団司令部として造営されたことから、明治の風格が漂う。孫文、辛亥革命の資料を展示している。

<文化>

○路面電車

豊橋駅前から東部方面に向かう市民の足として、また沿線に点在する名所めぐりの交通手段として活躍している。日本全国で17箇所でのみの走行である。

○おでんしゃ

路面電車に揺られ温かいおでんを食べながら夜の豊橋の町並みを眺めることができる。11月上旬～2月下旬までの間に運行している。

○牛川の渡し

平安時代からあると伝えられ、一級河川である豊川の兩岸を結ぶ、人力の渡し舟として豊橋市民の通勤・通学などで利用されている。

○二川宿本陣資料館

江戸時代末の本陣と旅籠「清明屋」を改修・復元した資料館である。着物の着付け・羽織も行い、日本文化を味わうこともできる。

○三の丸会館

豊橋公園内の旧吉田城三の丸跡に開設。地域の伝統文化、芸能活動(茶道・舞踊・詩吟・短歌・俳句など)や市民文化(囲碁・将棋など)の多目的文化施設である。

○手筒花火

竹筒に火薬を詰めて作った花火であり、燃え尽きるまで数十秒間、噴き上げる巨大な火柱は迫りに満ちている。日本の他地域にはない東三河地域独特の文化である。

○鬼まつり

国の重要無形民俗文化財に指定されている天下の奇祭。国の平穏と豊作を祈って、毎年2月10日、11日に行われる平安時代から続く神事である。

<景観>

○石巻山

山頂付近は、石灰岩の奇岩の多い独特な地形で、陸貝ほか多くの動植物が生息する自然の宝庫である。中腹の駐車場からは市街地の夜景がきれいである。

○のんほいパーク

広大な敷地内に、動物園、植物園、自然史博物館、遊園地がある総合公園である。動物園内のホッキョクグマのダイブは、旭山動物園の先駆けといわれている。

○花しょうぶまつり

賀茂しょうぶ園では、江戸系、伊勢系、肥後系の約 300 種・37,000 株の花しょうぶが咲きほこる 5 月下旬～6 月中旬頃に、花しょうぶまつりを開催している。

○野依しだれ桜

野依八幡社境内のしだれ桜は、樹高約 7.5m、幹囲約 3m、枝張りは傘状で 10m 四方に及び、樹齢 300 年以上と推測される。

○表浜海岸

浜名湖から伊良湖岬まで続く砂浜。背後の山林との組み合わせで独特な風景をつくる。6 月～8 月頃、アカウミガメの産卵、4 月～10 月までは地引網を楽しめる。

○葦毛湿原

都市近郊にある貴重な小湿原である。豊橋自然歩道と接続するハイキングコースがあり、秋のシラタマホシクサをはじめ四季それぞれに可憐な花が咲いている。

<伝統工芸>

○豊橋筆

日本国内産高級筆の約 7 割を生産し、独特の技法「ねりませ」により墨になじみやすくすべるような書き味を持つ。日本国内の伝統的工芸品の指定を受けている。

○鈴木愛

デザイン書道家として、様々な企業や個人の店舗ロゴ・商品ロゴ・作品を揮毫し、採用作品は 500 点を超える。大筆を用いたパフォーマンスを行う。

○三河木綿

室町時代から我が国の木綿産業が最初に定着し発展し、質の良い綿織物としてその後今日まで受け継がれている。

○刺子

豊橋伝統の三河木綿を用いている。各地域の消防や手筒花火などの演出に一役を担っている。

<食>

○三河つくだ煮

江戸時代に東海道の宿場町として発展した吉田の町（現在の豊橋）に佃煮が伝わった。江戸と大阪の中間地であり、幅広い種類の佃煮が生産され発展してきた。

○菜めし田楽

こんがり焼いた豆腐に味噌を塗った豆腐田楽と、細かく刻んだ大根の葉を混ぜた菜めしの素朴な味の郷土料理である。

○豊橋カレーうどん

昔からのうどん文化に加え、各店舗自家製麺率 100%というこだわり。ごはん、とろろ、うどんと多層構造になっているご当地グルメ。生産量日本一を誇るウズラ卵も入れている。

○豊橋うなぎ

日本有数のうなぎ産地である浜名湖、一色も近く、美味しいうなぎ料理を食べることができる。

○次郎柿

重量感があり、形・色・艶が優れていて甘みが強いことで有名であり、日本一の生産量を誇る。ゼリー・ソフトクリームなどとして加工品も生産している。

○寒天ゼリー

全国総生産量の 8 割以上を豊橋地方で生産し、名実共に豊橋の特産銘菓「ゼリー」として全国に確固たる地位を築きあげ、国内ばかりでなく広く海外にも輸出している。

○ウズラ

豊橋地域（田原市，新城市を含む）では全国生産量の半数を占め、全国一の産地となっている。ざるそば、プリンなどに活用されている。

○濱納豆

大粒納豆を粒にしたまま味噌にし、半生乾きにしたものである。130 年の伝統に守られた異色な食材である。お茶付けやおにぎりのお供として食するものである。

○大葉

豊橋は大葉の生産量が全国一である。

○豊橋ちくわ

豊橋は両端が焼かれていない白いちくわの発祥とされている。

○豊橋茶

主な栽培品種は、朝露、多い早稲、豊か緑、藪きた、等がある。また、ええじゃないか豊橋茶として、500ml ペットボトルを販売している。

○豊橋の農産物

農業産出額が全国第 6 位という日本でも有数の農業地帯である。キャベツ、スイカなどが多く生産されている。

○福井酒造

旧大垣新田藩陣屋跡の家紋入りの井戸で酒を仕込み始めてから 100 年の歴史を持っている。自社に自噴する井戸水を使用し、酒造りの生命線となっている。

○あぐりパーク食彩村

日本でも有数の農業地帯である豊橋市と田原市の生産者から農産物が直接届くファーマーズマーケットである。

<その他>

○豊橋競輪

昭和24年に、中部地区で初の競輪場として開設された。スピード感あふれるレースが観戦できる。

○資源化センター

環境に優しく、資源循環型の「熱分解・高温燃焼溶融炉」いわゆる次世代型と呼ばれるガス化溶融技術を用いた最新のごみ処理施設がある。

○三河港

日本の中央に位置し、首都圏や近畿圏をもカバーする地理的優位性を誇る物流拠点である。また、日本一の自動車輸入港として知られている。

○着ぐるみ

とよはしのマスコットキャラクター「トヨッキー」をはじめ14体の着ぐるみがあり、様々なイベント等で活用されている。

○豊丘高校和太鼓部

豊丘高校和太鼓部は全国高校総文祭に出場するほどの実力を持ち、迫力ある演奏を演じている。

・豊橋市近郊地域

<歴史>

○設楽原の古戦場（新城市）

戦国時代に、織田信長が三千挺もの鉄砲を三段構えで撃ち、武田の騎馬隊を打ち破った戦いの跡がある。

○野田城（新城市）

戦国時代に、今川家、武田家、徳川家などによって幾度も争奪戦が繰り返された場所である。

<文化>

○豊川稲荷（豊川市）

室町時代に開創され、商売繁盛の神様として全国的に知られ、日本三大稲荷の一つである。年間数百万人の参拝者が訪れる。

○新居の花火（静岡県湖西市新居町）

遠州新居の手筒花火には、ハネ粉を入れないため。新居の手筒花火は練り歩き、乱舞することが出来る。

<景観>

○花祭り（設楽町、東栄町、豊根村、新城市）

鎌倉・室町時代から続く伝統ある神事芸能。榊鬼、山見鬼など鬼の舞いは勇壮にして厳かである。

○鳳来寺山もみじまつり（新城市）

毎年11月上旬～12月上旬に開催。鳳来寺山の紅葉をより楽しく、おいしく満喫するおまつりである。

○湯谷温泉（新城市）

1300年前に開湯。宇連川の両岸に旅館が建ち、温泉街を形成している。

○阿寺の七滝

日本の滝百選の1つにも選ばれるとともに、国の名勝および天然記念物の指定を受けている。また、パワースポットとして注目されている。

○菜の花畑（田原市）

1月上旬～3月中旬の間、伊良湖岬周辺には約1200万本の菜の花が咲き乱れ、菜の花まつりが開催される。

○伊良湖岬（田原市）

黒潮おどる太平洋と紺碧の波静かな三河湾を望む渥美半島の最先端に建つ白亜の灯台がある。また、伊勢志摩に向かうフェリーも就航している。

○伊良湖ビューホテル（田原市）

ほぼ360度を碧い海に囲まれた小高い丘にある絶好のロケーションであり、全室オーシャンビューである。韓国人観光客も利用している。

○竹島（蒲郡市）

波静かな三河湾に浮かぶ小さな島である。国の天然記念物にも指定され、弁財天祀る八百富神社がある。

○蒲郡温泉（蒲郡市）

蒲郡のシンボルである竹島を望む位置にあり、古くより皇族や多くの作家たちが訪れた由緒ある温泉。春のつつじ祭り、夏の納涼船などと四季を通じて風景を楽しめる。

○飯田線沿線（豊橋市～長野県辰野町）

豊橋市から長野県辰野町を結ぶ全長約195キロのローカル線。南信州の風景を車窓からのんびり眺めることができる。旅情たっぷり、魅力満載の沿線がある。

○かえる館（長野県根羽村）

長野県根羽村の天然記念物であるワンと鳴く新種の「ネバタゴガエル」を保護・研究するとともに、パワースポットとして注目されている。

<伝統芸能>

○志多ら（太鼓）（東栄町）

和太鼓・篠笛を中心に演奏活動をしているプロの和太鼓集団。全国各地でコンサート参加や各種イベントでの演奏、ワークショップの開催など様々な活動を行っている。

○長篠の陣太鼓（新城市）

天正3年(1575年)に武田軍と織田・徳川連合軍との間で世に言う「長篠の戦い」の模様を、和太鼓を使い現代のリズムで表現したものである。

<食>

○いなり寿司（豊川市）

豊川稲荷が発祥の地だともいわれている。味いろいろ、工夫いろいろのいなり寿司が豊川稲荷前をはじめ市内各地で楽しめる。

○五平もち（新城市、設楽町、東栄町、豊根村）

五穀豊穰を祈って、山の神に五穀上最上級の米を献じたことから作られたもちである。五平もち作りの体験が出来る。

○メロン狩り（田原市）

温暖な渥美半島は豊潤な味と香りのマスクメロンの生産地であり、各園では、たわわに実った温室でお好きなメロンを選んで味わうことができる。

○浜松ぎょうざ（浜松市）

キャベツを中心にしてあっさり味でありながら、豚肉のコクを併せ持つ餃子。それが浜松餃子です。浜松市の餃子消費量は日本一である。

<その他>

○トヨタ自動車田原工場（田原市）

敷地面積が約 120 万ヘクタールあり、北端から南端まで徒歩約 1 時間の巨大工場である。主力生産車種はレクサスである。

○日本車両豊川製作所（豊川市）

昭和 39 年 4 月より総合車両工場として集約整備され、あらゆる鉄道車両・産業車両から各種輸送用機器までを開発・生産する能力をそなえている。

○ラグーナ蒲郡（蒲郡市）

テーマパーク、おさかな市場、アウトレット、マリーナ、タラソテラピー、レストラン、日帰り温泉など 6 つの施設が揃う、複合型マリンリゾート施設である。



B 第2回ワーキング部会会議概略

開催日 平成23年9月14日(水)

前回抽出した地域資源の他にも魅力ある資源があるかどうかについて、再度議論を行った。各資源に対する意見は下記のとおりである。

○トヨタ自動車田原工場

トヨタの田原工場が面白いという事になれば具体的に可能かどうかを深掘する。

○豊橋カレーうどん

あまりいい結果が出ないような予測もあるが、試してみるのもよい。

○商業施設

中国の旅行会社に話を聞いたところ、ホテル日航豊橋の周りに行く所がないのでイトーヨーカ堂に行っているのが現状である。イトーヨーカ堂以外の商業施設は、イオン、ヤマダ電機、地元のスーパー、魚市場などがある。

○果物

石巻の選果場では、梨と柿の選果がある。隣の売店で販売をしている。次郎柿の加工品は、羊羹、和菓子、ワイン等がある。

○豊橋筆

豊橋筆の見学は、少人数なら受け入れている。場所が狭いので10数人程度までの受入である。対応は良いので見ていて面白い。職人芸という感じがする。

○愛知大学記念館

懸念材料としては、旧日本軍の建物であるということだが、北側の駐車場にあるトーチカは見てもらいたい。

○表浜海岸

以前、中国から来た方をお連れしたときは意外と評価が低かった。

○二川宿本陣資料館

3年前にランドオペレーターを視察で案内した際に、宿場の資料には興味がなく、着物を着る体験に興味を示した。

○鉄道

台湾人は鉄道に興味はあるが、大陸の人は鉄道とは縁が少なく興味はないと思う。

○日本酒

豊橋には酒蔵もあるが、工場と問屋を兼ねている。豊橋市内の酒造となると福井酒造、伊勢屋酒造がある。酒屋の前掛けをお土産で買えると面白い。

○刺子

刺子は国慶節モニター調査で実際に羽織る体験を考えている。

○ロケ地

豊橋市内でロケ地になったところは、豊橋市公会堂等、近代物ではなく古い建物である。先日のドラマの撮影は路面電車であった。

○のんほいパーク

動物園・植物園は基本的に観光に強く、観光のリストに必ず入ってくる。1か所に動物園・植物園・自然博物館・遊園地がある所は少ない。ポイントであると思う。

○うずらの卵

韓国人は生卵を食べるが、その他の国の人には食べない。ゆで卵は食べる所が多い。豊橋市内の居酒屋で、うずらの卵を殻ごと串焼きにして出している所がある。

○大葉

豊橋は大葉も強い。昨日「ためしてガッテン」で大葉の特集を放送していた。ヤマサちくわの商品の中には大葉を練り込んだ商品もある。

○佃煮

平松食品の佃煮を、地元の人には食べる。

○果物狩り

田原でみかんが安く食べられる。柿狩りもあるが1,000円以上になるのではないかな。生産用には梨や桃を作っている農家はあるが、観光用となると柿だけである。

○電照菊

電照菊は、どちらかというと田原市の資源である。

○胡蝶蘭

豊橋の胡蝶蘭農家はホームページに日本一と載っていた。世界的といってもいいかもしれない。農家次第で見学は可能である。大きい胡蝶蘭農家は松浦園芸である。

○河合果樹園

無農薬レモンを栽培し、マスメディアにも多く取り上げられている。

○加工品

加工品では、寒天ゼリーやブラックサンダーがあるが、工場見学は行っていない。豊川のおでん缶詰工場、うずらの卵の水煮工場は工場見学ができる。ただ、工場で作ったものを持ち帰る（買う）ことはできない。

○能面

価値の分かる人は少ないかもしれないが、豊橋には有名な物や価値のある能面がある。

○スイーツ

スイーツパラダイス等のデザート食べ放題に魅力ある。今はスイーツ男子も流行っている。中国人も食べ放題には魅力を感じるのではないかな。

○スマートボール

スマートボールは全国で約3店舗しかないというストーリーだけではなく、スマートボールそのものが面白いということで外国人には売れるかもしれない。

○蒲郡競艇

蒲郡競艇は、従来昼間のレースだったが、開催を夜に絞り込んで実施している。

○イルカウォッチング

漁師が案内することが流行っている。どの程度の確率（割合）で見えるかがポイントである。スナメリは約50パーセントの確率で見られる。

○展望スポット

ホテル日航豊橋、石巻山の山上駐車場からの眺めが良い。三河港のポートインフォメーションセンターに、港が一望できる場所がある。

○三河港地区

輸出入する自動車が船へ積み込む作業が見られる。自動車輸入量日本一である。

○工場見学

田原市にトヨタの工場、湖西市にスズキの工場がある。明海工業団地の花王は事前に申し込みで見学させてくれるが、商品は購入出来ない。

○新来島ドック

みなとフェスティバルのときには造船場を公開していて迫力があつた。

○農家レストラン

農家レストランで素朴な野菜を使った料理は当たりやすいコンテンツである。素朴な野菜を使ったレストランを街中でやると、地域の農業が強いという事がわかる。

地域資源モニター調査一覧

■第2回ワーキング部会資料 地域資源モニター調査候補

注 取消線(---)：一重線)は、豊橋市以外の地域資源である。
取消線(---)二重線)は、モニター調査時期に合わない地域資源である。

<p>三の丸金蔵 (日本茶に興味を示す) 重寶茶 (日本茶に興味を示す) 愛知大学記念館 (中国では評価の高い孫と聞わりがある)</p>	<p>駿河煎茶 (アトクシオン要素がある) 福来寺山もみ七草つり (紅葉に興味がある)</p> <p>手掛柱犬 (三河一帯の地域資源である)</p>
	<p>福井酒造 (日本酒) (日本酒ブームにある) 三河港 (車船が並んでいる間は爽快である) 三河木綿、刺子 (日本らしいものである) 豊橋うなぎ (食べざる習慣がある一方、価格の問題がある) 花祭り (リピーターの多い香港人等は、奇祭に興味を示す) 伊良湖ビョーホ子ル (モニターアワーで旬日は困難である) 三河の海苔 (本らしいが、時期外れである)</p>
<p>カレーうどん (豊橋名物の反応を欲したい) ウスラ (豊橋名物の反応を欲したい) トヨタ田舎王将 (地元愛回件であるが、工場見学が可能である)</p>	<p>豊川煎茶 (日本三大煎茶の「日本三大」に興味を示す)</p>
<p>牛川の渡し (中国にも川がある。観光用ではない。) 豊丘高枝太鼓部 (一般公開が少ない) 濱納豆 (食べ方が難しい) 豊橋競輪 (レース間隔が長い)</p>	<p>曾田城址 (歩くことに疲れる) 菜めし田菜 (自ら焼く体験ができればよい) 石巻山 (歩くことに疲れる。富士山と比べ有名でない) 葦毛湿原 (歩くことに疲れる) 次郎柿 (柿を食べざる習慣がない) 伊呂湖餅 (中国にも餅がある) 飯田緑台線 (移動に時間を要する) 長篠の陣太鼓 (長篠の戦いが理解できない)</p> <p>二川書本舞臺料理館 (日本歴史に興味が少ない) のんばいパーク (広大すぎる。動物園人気は下落気味) 豊橋海岸 (海は珍しくない) 豊橋筆 (原材料の多くを中国から輸入。短期観客で反応を試す) 三河旧煮 (短期観客で反応を試す) あぐりパーク食彩村 (自園に持ち帰れない) 阿寺の毛氈 (中国に産がある。ペーパーマットブームではない) 竹島 (茶色はよいが、神社への敬意を持つ可能性がある) 日本車舞臺川製作所 (東軍への思いが強くある)</p>
<p>設楽原の古織場 (日本歴史に興味が少ない) 野田城 (日本歴史に興味が少ない)</p>	<p>輪木愛 (中国には更に若い人がある感である) 浜松きょうざ (焼餃子より水餃子を食す文化である)</p> <p>着ぐるみ (子ども受けはよいが、大人は興味を示さない) かえる餅 (豊橋から近い)</p>

モニターアワーに対する考察
 ●●●● (赤字)：有望 (豊橋市外を含む)
 ●●●● (ピンク)：条件付有望 (豊橋市外を含む)
 ●●●● (灰色)：時期外れ
 ●●●● (茶色)：豊橋市以外

C 第3回ワーキング部会会議概略

開催日 平成 23 年 10 月 19 日 (水)

地域資源モニター調査で訪問する地域資源を決定するため、豊橋市の資源に絞って選定を行った。その内容は下記のとおりである。

○三の丸会館

休憩スポットとしてすごく良いと感じる。日本を訪問した際にほっとした時間を提供する。お茶体験はよいのではないか。お茶とセットで豊橋の老舗の和菓子もついてくる。モニター調査の日程と合えば、琴の演奏を聞くことが出来るかもしれない。

○表浜海岸

中国人留学生と懇談した際に、太平洋表浜海岸に興味がある、海が良かったという声があった。海に親しんでいない人は、海を見て心動くものがあると思う。キラココンテンツにはならないが、候補に上げて感想を聞くのもよいのではないか。

○蒲郡競艇

豊橋市外のコンテンツであり、調査を行わない。

○豊橋魚市場

観光客は魚を見られるだけでも好評であり、魚市場を調査することは面白いのではないか。土曜の朝、日常の食材を買うために魚市場の前の肉屋に中国人が並んでいる。

○三河港地区

花王は工場見学として良い。見学後試供品がもらえる。また、工場見学時に外国車が輸入されているのが見える。フォルクスワーゲン等の輸入自動車工場での見学は難しいかもしれないが、自動車の積み込み（積み下ろし）作業風景は見る事ができる。

三河港地区という打出し方を行い、その中に素材が入っている方法が分かりやすいかもしれない。花王の工場、造船所と輸入車の陸揚げ地をエリアとして一体化するとよいのではないか。

○能面

能面は虫干しをする際に、見る事ができる（歴史的な物も含め 100 点程度）。現在は、年に 1・2 回しか公開していないが、交渉すれば見ることはできると思う。現在、全所蔵の能面を紹介した DVD を 1000 円で販売している。

中国人留学生に感想を聞くのは酷かもしれないが、特定の人にとっては、強烈なコンテンツとなる可能性があるので資料作りとしての価値はある。

○河合果樹園

レモンは無農薬製法なため、冷凍して皮ごと料理に使う。3、4 年前データでは日本で唯一の無農薬レモン生産者であった。

○胡蝶蘭

松浦園芸の蘭は全国的に評価が非常に高い。見学時に購入できるか未確認だが、元々の値段が高い。蘭の加工品はなく、蘭そのものを売りたいと考えられる。

- スナメリウオッチング
豊橋市近郊の地域資源としてリストアップするのは良いが、豊橋市以外のコンテンツであるため対象から外す。また、出現率 50%の確率は低い。
- 愛知大学記念館
孫文や辛亥革命など当時の資料は、日本語解説付きで記念館の中に展示している。
- 吉田城址
三の丸会館と一緒にエリア（豊橋公園）で捉えたらよいのではないか。吉田城は昭和 29 年の産業博覧会で建てたものであるが、石垣は従来からのものである。
- 豊橋茶
JA 豊橋が豊橋産茶葉で作ったペットボトル入りのお茶がある。お土産の位置づけで、モニター調査時に配布して評価を得る。
- スマートボール
街中に古くからあり、日本に 3 店舗しかない。25 発で 100 円と多額を要しない。痴呆防止の観点からも注目されている。
- ショッピング
駅周辺が買い物スポットになる。
- 夜景スポット
ホテル日航豊橋やホテルアークリッシュの高層階からの眺めは素晴らしい。市役所 13 階展望ロビーの夜景も綺麗。豊橋が夜景の町という印象がないので外してもよいのではないか。
- ポートインフォメーションセンター
三河港のセットとして見学する。
- 福井酒造
中国人観光客は日本の酒造見学に関心があるのではないか。
- ウナギ
浜松のウナギとの違いについて聞かれた場合は、腹開き・背開きの両方の店があること。豊橋市内は、関西風と関東風どちらの店もある。
- 三河木綿
製造販売しているところが数件ある。東京から注文が入る全国でも数少ない刺子細工がある。日本的で好まれるのではないか。お土産にも良い。
- 路面電車
路面電車は珍しい。おでんしゃは、夜は予約一杯である。昼も公募とツアー貸し切りで予約が多く入っている状況である。おでんしゃは豊橋が発祥の地である。
- 豊橋カレーうどん・うずらの卵等
中国人留学生からの評判も良かった。殻付きを食べるうずらは、店舗選定が難しい。広小路でんでは、ちくわの練り物を自分で焼いて食べる事ができるので良い。
- 次郎柿と選果場
道路沿いで無人販売を行っている。また、選果場に隣接した販売所がある。収穫時期の見学は難しい。

○トヨタ自動車田原工場

豊橋市外のコンテンツであることや、工場見学が難しいため調査を行わない。

○のんほいパーク

旭山動物園のモデルになったという売り方ができればホッキョクグマはおもしろい。
アジア象の子供が産まれて人気が出ているとはいえ象はこの動物園にもいる。

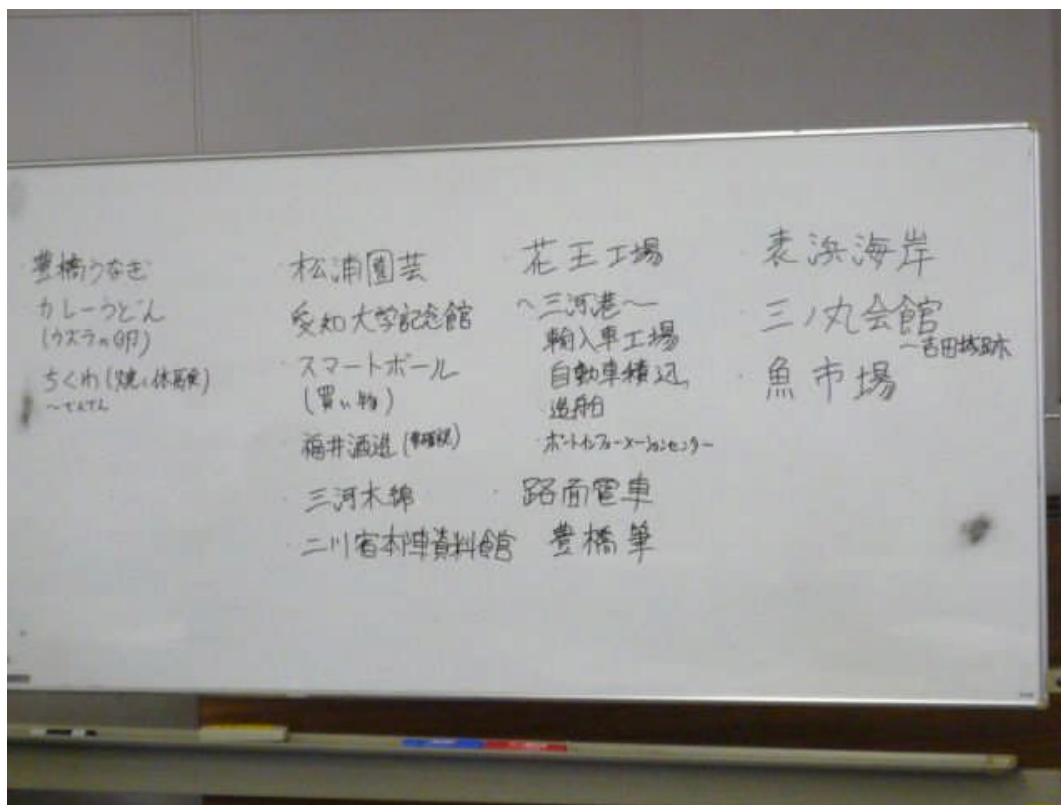
植物園、動物園、自然史博物館、遊園地の4つが揃っている。自然史博物館には、
大きい恐竜の骨がある（本物の骨もある）。映画のロケ地として園内の風景が使われている。

○二川宿本陣資料館

着物体験は少人数であればいつでも可能である。

○豊橋筆

国慶節モニター調査では、想定より高評価であった。見学をしてみたい。



地域資源モニター調査一覧

■第3回ワーキング部会資料 地域資源モニター調査候補

愛知大学記念館 1. 0h

(中国では評価の高い、豚皮と関わりのある、トーチカがある)

福井製麺(日本酒) 1. 0h

製麺うなぎ 1. 0h

三河海 0. 5h

三河本舗(新橋) 0. 5h

新橋電車 0. 5h

(日本酒ブームにある、生産工程に興味がある)

(食への習慣はある一方、価格の問題がある)

(自動車輸入量日本一。車種が並んでいる画は圧巻である)

(日本らしいものであり、日本酒とセット提供に興味がある)

(アトラクション要素がある)

松浦園芸 1. 0h

三の丸会館 1. 0h

寶田神社 0. 5h

豊橋茶 0. 5h

スマートボール 0. 5h

シヨップピングセンター 1. 0h

ホテル日航豊橋 0. 5h

(日本最大級の胡蝶蘭農場である)

(日本茶に興味を示す)

(麻に興味を示さないが、名所である)

(日本茶に興味を示す)

(短い時間で楽しめる。全国で3店舗のみの営業)

(お金を落とすチャンスである)

(高層階は夜景が見えるスポットである)

カレーうどん 0. 5h

ウズラの卵 1. 0h

大塚とちくわ 0. 5h

次郎餅と温泉湯 1. 5h

輸入車自動車工場 1. 0h

トヨタ田原工場 1. 5h

のんばいパーク 2. 0h

二川製本専資料館 1. 0h

(豊橋名物の反応を試したい)

(生産量日本一。殻付き、養卵で食べる反応を試したい)

(算出額日本一。豊橋の名産のウズラレーンションである)

(餅を食べる習慣はないが、産業観光を試したい)

(設備が後の手直し工程を見学したい)

(産業観光を試したい(小学生見学優先だが要検討である)

(広大すぎるが、旭山動物園が体験できる)

(日本歴史に興味がないが、着物体験は喜ばれる)

(原材料を中国から輸入している)

清都菴 1. 5h

魚市場 1. 0h

花王商品生産工場 1. 5h

新茶島ドッグ 1. 5h

能面 0. 5h

河合果樹園 1. 0h

スナメリウオッチング

(豊橋市以外の資源だが、夜間営業を行っている)

(土曜日限定で、一般開放を行っている)

(ニペアクリームを生産している。見学後商品は購入できない)

(遊船の迫力が体験できる)

(特定の人に限られるが、価値のある物がある)

(豊橋ではレモンの皮を剥かず、冷凍して食べる)

(豊橋市以外からの出航で、見学できる確率は50%である)

モニターツアーに対する考察

@@@ (赤字) : 食べ物

@@@ (ピンク) : 特産品

@@@ (青色) : 観光スポット

@@@ (緑色) : 産業観光スポット

@@@ (青字) : 上記以外

注: 資源の時間は、おおよその所要見学時間である。

D 第2回委員会概略

開催日 平成23年11月2日(水)

地域資源モニター調査で訪問する地域資源を決定するため、豊橋市の資源に絞って選定を行った。その内容は下記のとおりである。

(委員)

豊橋に三河武士の資源はないか。

(事務局)

三河は武将発祥の地と言われているが、岡崎が中心となっている。豊橋は、徳川家康が統一前までは、いろんな武将が交通の要所という事で奪い合った土地であるが、シンボリックな武将はいない。

(委員)

現地に来ればシンボリックだと思う。外国人観光客は歴史の全てを理解している訳ではないので、現地を見て体験すれば、それがシンボリックになるのではないか。

(委員)

車庫で路面電車の運転をすることができる。ただし、10人程度集まらないと実施できない。

おでんしゃは募集開始後すぐに完売する。温かいおでんの原理は、車両の中で熱源を作るのは規制が厳しく、石灰と水を合わせて温めている。

(事務局)

モニター調査におでんしゃを利用する事はできないが、報告書へ紹介することは可能か。

(委員)

可能である。

10人で40分程度の体験である。申込は団体受付となり、料金が一定程度必要である。

(委員)

訪日中国人観光客の対応を行っているバスガイドから聞いた話によると、パチンコが楽しかったようである。宿泊地は、豊橋ではなく名古屋と答えていた。予定表に宿泊地が名古屋近郊になっているから名古屋だと思っていると考えられる。

(委員)

我々が欧米へ行った際にカジノへ行きたいという考えと似ているかもしれない。

(中国人留学生)

そうめん流しの体験等が日本的で良いのではないか。

(委員)

スマートボールは我々からすれば懐かしいが、中国人から見るとパチンコのほうが、迫力があるのかもしれない。

(委員)

のんほいパークで、日本で4例目のアジア象の子どもが生まれたのは貴重な事である。旭山動物園の展示の仕方のはのんほいパークを参考にしているので、ホッキョクグマのダイビングの時間等に合わせれば魅力があるのではないか。園内を車で回り、限定した廻り方でもよいのではないか。散策のモデルコースがあり、団体には飼育員が生体の説明をする事等にも取り組んでいる。

(委員)

三河港等見学時間が掛かる所がいくつかあるが、そこはポイントを絞った方がよいのではないか。

(委員)

中国はゴミの問題があるので、資源化センターは中国人から高評価を得ている。見学時間は約1時間かかる。

観光と視察とタイプが違うかもしれないが、将来展望には良いのではないか。



地域資源モニタ一調査一覧

■第2回委員会資料 地域資源モニタ一調査候補

慶知大学記念館
(慶知大学)

(中国では評価の高い、系文と関わりのある、トーチカがある)

日本酒
(福井県産)

豊橋うなぎ
(食への習慣はあるが、価格の問題がある)

(自動車輸入量日本一である。車輛が並んでいる画は圧巻である)

三河海
(陸揚げ場)

三河木綿 (紺染け)
(日本らしさがあり、日本酒とのセット提供でより興味がある)

陸揚げ草
(豊橋陸揚)

(アトラクション要素がある。冬季は「おでんしや」を運行している)

緑園園芸場
(松浦園芸農場)

豊橋公園
(三の丸会館、吉田城址)

豊橋茶
(ベントボトル)

表浜海岸
(表浜海岸)

スマートボール
(アサクラスマートボール)

ショップピング
(市内中心部商店街)

三河海
(ポートインフォメーションセンター)

(日本最大級の胡蝶蘭農場である)

(日本茶に興味を示す。城に興味はないが、名所である)

(日本茶に興味を示す)

(中国には青い海がなく、興味がある)

(短い時間で楽しめる。全国で3店舗のみの営業である)

(お金を使うチャンスである)

(港が一望できる展望スポットである)

豊橋カレーうどん
(豊橋名物の反応を試したい)

ウズラの男
(カレーうどん店)

ちくわ
(広小路でん)

次郎柿
(移動車内)

三河海
(輸入車自動車工場)

二川宿本陣資料館
(二川宿本陣資料館)

豊橋草
(藤の里 嵩山工所)

(生産量日本一である。豊橋名物の反応を試したい)

(豊橋名物を作る(献)体験ができる)

(柿を食べる習慣はないが、反応を試したい)

(陸揚げ後の手直し工程に興味がある)

(日本歴史に興味は少ないが、着物体験が喜ばれる)

(原材料を中国から輸入している。伝統文化の工程を見学できる)

魚市場
(地方卸売市場豊橋魚市場)

三河海
(花王豊橋工場)

三河海
(新来島豊橋造船)

(外国の魚市場に興味を示す。一般開放を行っている)

(ニペアクリームを生産している。見学後粗品の配布がある)

(造船の迫力が体験できる)

モニターアークに対する考察

ⓐ(赤字) : 食べ物

ⓑ(青色) : 観光スポット

ⓒ(緑色) : 産業観光スポット

ⓓ(ピンク) : 特産品

ⓔ(青字) : 上記以外

3 実施日 平成 23 年 11 月 19 日（土）

豊橋駅新幹線改札口前に集合し、豊橋駅内のとよはし情報プラザ（観光案内所）の応対、案内、印象の調査を行った。情報プラザの調査後は、二班に分かれ、ハイヤーを活用しそれぞれが異なる地域資源の評価を行った。

A 班：①愛知大学記念館

中国と関係の深い孫文および辛亥革命の関連資料を見学した。

②のんほいパーク

旭山動物園のモチーフとなったホッキョクグマのダイブを観賞した。

③表浜海岸

当日は天候が悪く、車窓から海を見学した。

④二川宿本陣資料館

江戸時代の生活文化を感じるとともに、浮世絵作りを体験した。

⑤豊橋カレーうどん

豊橋の文化であるうどんを用いて開発された食を堪能した。

⑥松浦園芸

高級花である胡蝶蘭を施設一面に展開されているところを観賞した。

⑦うずら

豊橋を代表する食材の一つであるうずらを堪能した。

⑧筆の里嵩山工房

豊橋筆の太筆、ストラップの製作を体験した。

⑨広小路でんでん

豊橋を代表する食材の一つであるちくわを活用した料理を堪能した。

B 班：①地方卸売市場豊橋魚市場

訪日中国人観光客が好む刺身等の流通元である魚市場を見学した。

②山佐染工所

三河木綿を活用して日本文化を表現している刺子等の製作工場を見学した

③豊橋うなぎ

豊橋を代表する食材の一つであるうなぎを堪能した。

④三河港

自動車輸出入の日本一である港を見学した。

⑤福井酒造

日本を代表するアルコールである日本酒を造る行程を見学した。

⑥三の丸会館

日本文化である茶道を体験し、抹茶と茶菓子を堪能した。

⑦吉田城址

戦国時代から壊されることのなかった石垣等を見学した。

⑧路面電車

豊橋市民の足となる生活文化を体験した。

⑨アサクラスマートボール

日本独特の誰でも簡単に遊べる大衆娯楽を体験した。

⑩広小路でんでん

豊橋を代表する食材の一つであるちくわを活用した料理を堪能した。

4 調査の成果

(1) 中国人留学生へのグループインタビュー調査、地域資源診断調査及び座談会内容

地域資源モニター調査参加者を対象としたグループインタビュー調査及び地域資源診断調査を実施した。モニター調査の最終地で食事を行いながら、調査時に感じた地域資源について、中国人の視点、意見を把握することができた。当該調査の中では刺子の評価が極めて高く、豊橋市の強力な地域資源となることを確認できた。また、グループインタビュー等に加え、国慶節モニター調査および地域資源モニター調査に参加した中国人留学生との座談会を開催した。グループインタビュー等と同様に率直な意見を得ることができた。なお、地域資源診断は中国人の視点から見ることを目的とし、定量調査であるアンケート調査とは異なる評価を得ることを目的としている。



A 地域資源モニター調査グループインタビュー

開催日 平成 23 年 11 月 19 日 (土)

地域資源モニター調査に参加した中国人留学生 9 人から、体験した地域資源に対する率直な意見を把握した。その内容は下記のとおりである。

①愛知大学記念館

Q：愛知大学記念館は観光客も行くと思うか。

A：思わない。

Q：中国人が日本で中国の事を見るのはどうか。

A：孫文にだけ興味がある。愛知大学には興味がない。

Q：旧日本軍の建物を学校にしているが、そういう所に入る違和感はあるか。

A：それはない。

Q：先ほど見てもらった展示を、中国ゆかりの地と言っても問題ないか。

A：大丈夫だと思う。

Q：愛知大学の見学時間はどの程度必要だと思うか。

A：30 分程度で大丈夫だと思う。

Q：豊橋駅から渥美線に乗って移動しなければならないが、それはどう思うか。

A：良いと思う。渥美線も旅行の一部になる。

②のんほいパーク

Q：ホッキョクグマのダイブの感想を教えてください。

A：餌をあげられるところは面白かったが、餌をあげなければ面白くないと思う。(ホッキョクグマのダイブが見られるとよい)

Q：のんほいパークの見学時間は、どの程度必要だと思うか。

A：2 時間以上ほしい。

Q：今日はホッキョクグマがメインだったが、他にはどんな動物が好きか。

A：ペンギンが、かわいかった。

③表浜海岸

Q：表浜海岸の感想を教えてください。

A：今日は天気が悪かったので、夏に行きたいと思う。

Q：地引網を知っているか。

A：やってみたい。

④松浦園芸

Q：胡蝶蘭を買ってみたいと思うか。

A：高過ぎるため、買えない。中国へは持ち帰りが出来ないと思う。

⑤二川宿本陣資料館

Q：2、3日の日本旅行であれば、豊橋のどこに行ってみたいか。

A：二川宿本陣資料館が1番のお薦めである。浮世絵が面白かった。ただ、博物館の大きさが小さく感じた。

土産店がないのが残念であり、。日本の人形などを買いたい。

Q：二川宿本陣資料館には、どんなお土産があるとよいと思うか。

A：偽物でよいが小判、印籠があるとよい。

Q：日本に来てから日本の歴史を勉強したか。

A：日本のゲームが有名（新三国無双）なので、そこで日本の歴史を知りたくなった。

ゲームや大河ドラマの影響から日本の歴史（特に戦国時代）に興味を持っている若者がいる。

Q：三国無双を選ぶのは何故か。

A：キャラクターや爽快感で選んでいる。

Q：一般の中国人は、日本の江戸時代や戦国時代を知っているか。

A：知っているが、詳しい事は知らない。

⑥魚市場

Q：中国には魚だけの市場はあるか。

A：ある。エビやカニを売っているが、魚の種類は多くない。

Q：中国の観光客は、市場は好きか。

A：多分好きではないと思う。人によって違うと思う。

買って持ち帰る事ができないので、見るだけではつまらないと思う。

魚の種類が多くて安いのが、買えないので物足りない。干物等があると良いと思う。

セリを見られれば喜ぶと思う。

⑦山佐染工所

Q：刺子の感想を教えてください。

A：一番面白いと思う。中国では工場を見学する機会がない。自分のオリジナルの物ができると、高くてもよいと思う。

ハンカチやエプロンは、友達のプレゼントとして最高である。家に飾るなどすると、良い思い出になると思う。

テーブルカバー等、使えそうな物があれば買うと思う。自分のデザインと日本らしいデザイン（舞妓さん等）の物があると良い。

生産過程に関わる事ができれば、さらによい思い出になると思う。自分の名前等が入れると、もっと嬉しい。

Q：滞在時間はどの程度がよいか。

A：半日くらいいても良い。

1時間程度がよい。自分のデザインを書いて、先払いして次の日に届くと良い。

⑧三河港地区

Q：三河港の感想を教えてください。

A：今日は雨だったので海があまりきれいに見えなかった。

中国は海が少なく日本ほど綺麗ではないので、きれいな海であれば行ってみたい。

Q：車の輸出入に興味を示すと思うか。

A：興味よりも、見たら素晴らしいと思う。

中国の内陸部から来た観光客には魅力があると思う。

一番があれば行きたいと思う。

⑨福井酒造

Q：日本酒の感想を教えてください。

A：物作りは素晴らしかったが、自分が関わる所が少なくあまり魅力的とは言えないと思う。

学生の見学に良いと思う。

Q：日本酒の工場に観光客がツアーとして来ることはどう思うか。

A：中国人に合うお酒、お土産として持ち帰れる物を作らなければならないと思う。

お酒の瓶のデザインがかわいければ買う（お酒の為でなくデザインで買う）。ヨーロッパではたくさん買ったが、外国に行くとき高くても買う。

中国人が外国旅行に行く時（特にヨーロッパ・日本）、家族や友人から土産や買い物を頼まれるので大金を持って来る。

Q：日本酒の味はどうか。

A：中国の北に住む人は好まない。中国のお酒はアルコール分が高いので、日本酒は少し薄い。お酒を飲む人は健康の為に飲むのではなく好きで飲む。

のどごしが良い。

お土産として梅ワインは良かった。

⑩三の丸会館

Q：三の丸会館の感想を教えてください。

A：日本らしくて良かった。

京都にも行くなら、京都の方が良いと思う。

Q：お茶の味はどうだったか。

A：美味しかった。お菓子のデザインが小さくてかわいかった。

⑪路面電車

Q：路面電車の感想を教えてください。

A：雨で残念だったが、晴れていたら良いと思う。ゆっくりと景色が見られ、観光客には良いと思う。中国は大連など限られた場所にしかない。

中国では町の中を走っている電車はあまり見た事がない。

⑫観光案内所（とよはし情報プラザ）

Q：観光案内所（とよはし情報プラザ）に、中国人は行くと思うか。

A：案内が目立たず、分かりにくく行かないと思う。新幹線開札出口に看板を作ってほしい。

⑬豊橋カレーうどん

Q：カレーうどんの感想を教えてください。

A：美味しかった。

⑭うずら

Q：うずら肉の感想を教えてください。

A：美味しかったが、中国で食べた事のある人が多いと思う。
つまみとして良いと思う。

⑮豊橋うなぎ

Q：鰻の感想を教えてください。

A：中国では高いので、めったに食べない。

Q：中国人は日本に来て鰻を食べたいと思うか。

A：そんなには思わない。

浜松の方が有名だが、日本に旅行に来る人は知らないなので、おいしければ食べたいと思う。

宿泊場所と食べ物が良ければ、旅の良い思い出になると思う。

Q：今日の鰻は、自信を持って薦められるか。

A：おいしいと思うが、他の物と比べるとそんなに印象には残らない。中国ではあまり食べられない物を食べたい。

⑯その他の食べ物

Q：豊橋市内でカレーうどん以外に食べたい物はあるか。

A：鰻、おでんを食べたい。中国にはおでんはない。鰻はあるが、焼き方が違う。

Q：ヤマサのちくわは食べた事があるか。

A：食べた事がある。甘くておいしい。

Q：一番好きな食べ物を教えてください。

A：おでん（セブンイレブンが一番おいしい）。

Q：日本の漬物は好きか。

A：漬物はあまり好きではない。

Q：日本酒は飲むか。

A：飲む。

苦手。生ビールが一番である。

⑰見学箇所のみとめ

Q：今日の体験でどこが良かったか（A班）

A：No.1 は二川宿本陣資料館、No.2 は豊橋筆体験

No.1 は二川宿本陣資料館、No.2 は動物園（ホッキョクグマ）

No.1 は二川宿本陣資料館、No.2 は動物園

Q：今日の体験でどこが良かったか（B班）

A：山佐染工所と魚市場が良かった。現場を見る事ができて面白かった。

ほとんど行った事がない所ばかりでよかった。

Q：今日見た中で、両親に見せたい所はあるか（B班）

A：三の丸会館。雰囲気は日本らしく景色がきれい。中国にはない抹茶体験ができる。

日本らしい物を体験してもらいたい。お茶は京都が有名なので、京都で体験できると思う。

Q：両親や友達を連れて行きたいと思う所はどこか（B班）

A：山佐染工所。（全員）

日本の伝統と文化を感じる。

友達は、山佐染工所が一番。両親には豊橋の農業を見てもらいたい。

豊橋の茶畑を見てもらいたい。

豊橋は交通が便利だが、人気あまりない。東京・関西と違った観光を作れば良いと思う。例えば農業観光を作れば、中国人だけではなく日本の観光客も増えると思う。

豊橋の農業の資源等を開発できれば、魅力があると思う。

⑱その他

Q：パチンコに行った事はあるか。

A：ない。子供連れの観光客や若者には楽しいと思うが、60歳以上の人にはつまらないと思う。

Q：競馬・競輪・競艇などを知っているか。

A：競馬は知っている。体験した事はないが、一度体験するとはまってしまうかもしれない。

Q：豊橋で、今まで行った中でお薦めの場所はあるか。

A：豊橋公園の桜がきれいである。

Q：豊橋の移動手段の感想を教えてください。

A：タクシーは高く、走行台数も少ない。バスを利用する。